

## 学校評価アンケートの集計結果について

昨年末に御協力いただいた学校評価アンケートのまとめができましたので、報告いたします。今年度は、経年比較として、過去3年間を比較するグラフを裏面に掲載いたしましたので、御覧ください。調査結果につきましては、十分に検討し、来年度の教育活動に生かしていきたいと思っております。御協力ありがとうございました。

\* 評価の高い項目（生徒・保護者・教職員とも）

- ・「重点目標（学び愛・認め愛・高め愛）」を目指してがんばることができた。
- ・学級や学校生活が楽しい。
- ・ルールやマナーを守って生活している。
- ・学校行事は充実している。
- ・病気や怪我に気をつけて生活している。

\* 改善が必要な項目

- ・授業の内容がよく分かり、テストや成績が目標に達した。
- ・毎日、家庭学習を行っている。
- ・自分の将来の生き方について考えるようになった。
- ・PTAや地域の活動に参加することがある。

- ※ 重点目標（3つの愛：学び愛・認め愛・高め愛）は、浸透しつつあり、来年度も続けていきたいと考えています。
- ※ 学級や学校が楽しい生徒は、県の目標値（H29は90%）を上回っています。しかし、視点を変えると、クラスに約2人満足できていない生徒がいます。その生徒たちも満足できるような学校、学級になるようにしていきたいと思っております。
- ※ 授業、家庭学習については、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れ、次期学習指導要領に対応した学習内容の確実な定着を図るための授業改善を行います。また、家庭学習を計画的に行うための学年に応じた段階的な指導をしていきます。
- ※ 夢や希望を持たせるキャリア教育の実践と3年間を見通した進路学習を進めていきます。
- ※ 地域連携については、各自治会と協力して、一部の生徒の参加だけでなく、広く周知して多くの生徒が参加できるようにしていきます。
- ※ いじめのない学級づくり、生徒一人一人の対応、相談活動については、生徒一人一人の変化を見逃さないように、「あいさつ十一言」の実践、未然防止に向けてのアンケート実施、SCをはじめとする関係機関との連携を進めていきます。